

都市ガスご利用の お客様各位

浜田ガス株式会社

ガス料金の新しい原料費調整制度への見直しのお知らせ
(令和4年6月検針分から変更となります。)

日頃より浜田ガスをご利用いただきまして、厚く御礼申し上げます。

昨今の天然ガス価格の急激な変動を踏まえ、現在の原料費調整制度ではガス料金への反映が困難な状況となっております。このたび原料価格の変動をより迅速に反映させるために、新しい制度に見直すこととなりましたのでお知らせいたします。

◎原料費調整制度とは・・・・・・・・

都市ガスは、LNG（液化天然ガス）とLPG（液化石油ガス）を原料とし、平均原料価格を算定します。原料費調整制度とは、その平均原料価格が基準平均原料価格を上回りまたは下回る場合の原料価格変動額から調整単位料金を算定し、ガス料金を調整する制度です。

調整単位料金は、基準単位料金（円/m³）に調整額（円/m³）を加算あるいは減算して算定します。

また、調整額は原料価格変動額より算定します。

$$\text{ガス料金（税込）} = \text{基本料金} + \boxed{\text{調整単位料金（基準単位料金 ± 調整額）}} \times \text{ご使用量}$$

※このたびの見直しによる基本料金（税込）、基準単位料金（税込）に変更はありません。

◎原料費調整制度の主な見直し点

(1) 非調整バンドの廃止（原料費調整を行わない範囲の廃止）

○現行は、平均原料価格の変動が、基準平均原料価格の1.6倍を超える場合は調整を行っていませんでしたが、新制度より平均原料価格の変動すべて調整を行います。

	平均原料価格	57,850 円/トン	基準平均原料価格	67,730 円/トン	89,580 円/トン	上限価格	108,370 円/トン
現 行		調整額マイナス (調整単位料金が 下がります)		調整額プラス (調整単位料金が 上がります)		上限価格を超えた部分は ガス料金に反映しません	

※裏面もご覧ください

平均原料価格		57,850 円/トン	基準平均原料価格 67,730 円/トン	89,580 円/トン
新 制 度	調整額マイナス (調整単位料金が 下がります)		調整額プラス (調整単位料金が 上がります)	

(2) 原料構成比の変更

○LNGの低熱量化により原料構成比率を以下のように変更させていただきます。

現 行

平均原料価格＝トン当たりLNG平均価格×0.9899＋トン当たりプロパン平均価格×0.0109

新制度

平均原料価格＝トン当たりLNG平均価格×0.9206＋トン当たりプロパン平均価格×0.0860

◎新たな原料費調整制度は、令和4年6月検針分のガス料金から適用いたします。

6月検針分の調整額は5月検針時のガスご使用量のお知らせ(検針票)に記載します。

◎調整単位料金は、ガスご使用量のお知らせ(検針票)や当社ホームページによりご確認ください。

浜田ガス株式会社 総務部

〒697-0062 浜田市熱田町2135番地7 ☎ (0855) 26-1010

《事業者登録番号：H0010》